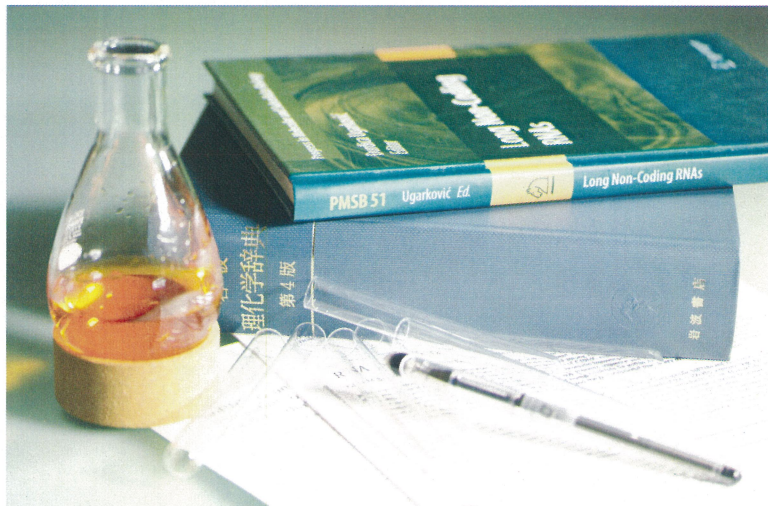


学びなおしの理科と 最近の科学の話

中学高校の理科を学びなおし、最先端科学の話題も紹介します。丁寧でわかりやすい解説と簡単な実験で楽しく学ぶことで、ニュースで耳にする最新の科学がより身近になります。
10月から始まる6ヵ月講座です。



- 講師 名古屋市立大学大学院 システム自然科学研究科准教授 片山詔久ほか
- 受講日 第1月曜日 13:30～15:00
- 受講料 6ヵ月(6回)分 10,800円+税
- 持ち物 筆記用具

平成26年10月～平成27年3月 カリキュラム

化学	10月6日	【固体が溶けて『液晶』に…物質の三態】准教授 片山詔久 小学校から高校で毎回出てくる理科(化学)の基本「物質の三態」がわかると、液晶テレビの仕組みが理解できます。楽しい実験もあります。
	11月3日	【繊維状タンパク質が世界を変える…高分子】准教授 片山詔久 いろいろな繊維はどんな化学物質なのか。天然繊維が持つ素晴らしい性質から、最近注目の人工クモ糸まで、化学の目で紹介します。
物理	12月1日	【地球の内部はなぜ熱い?天体熱エネルギーの起源】准教授 三浦 均 温泉を楽しんだり、ときには火山噴火の脅威にさらされたり。よくもわるくも、日本は地球内部の熱を身近に感じることができる国だと言えるでしょう。地球がどのようにその熱エネルギー源を獲得したのかについて解説します。
	2月2日	【夢の光放射光で探る原子の世界】准教授 青柳 忍 すべての物質は原子でできています。原子の構造と、夢の光放射光を使って原子をくわしく調べる方法について解説します。
生物	3月2日	【親と子はどのように似ているのか…遺伝】准教授 中山潤一 遺伝子の基礎から遺伝に関わる身近な例を紹介します。遺伝の実態であるDNAを見てもらう実験も行います。
	3月30日	【私たちは食べたものからできている…タンパク質・酵素】准教授 中山潤一 普段何気なく摂取している食べものは、どのように私たちの体をつくっているのでしょうか。生物の知識から私たちの体と食べ物を考えてみましょう。

※1月5日が休講日のため、日程が変則となっております。

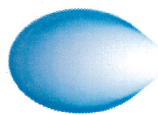
詳細は右記フリーダイヤルまでお問い合わせください。

※内容・日程は変更になる場合がございますご了承ください。

※講座により募集締切日が異なりますので、お問い合わせください。

※お申し込みの人数によっては、開講中止となる場合もございます。予めご了承ください。

中日文化センターへ初めてご入会される方は、別途入会金(3,500円+税)が必要です。



名古屋・栄 中日文化センター

Culture & Communication 中日新聞

フリーダイヤル

0120-53-8164 10:00～19:00
日曜日は17:00まで

〒460-0008 名古屋市中区栄4-1-1 中日ビル4F